

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544

振興会事業一年 を振り返って

一月は行く、二月は逃げる、三月は去るとはよく言ったもので、つい先ごろ正月を迎えたと思ったらもう年度末、平成もあと僅かとなってきました。

30年度の振興会事業も部会員並びに地域の皆さまのご支援、ご協力のお蔭で予定どおり実施することが出来ました(主な事業は下記表のとおり)。改めて感謝申し上げます。

特に棚底探検ウォークと天草最高峰倉岳ウォークについては、町外から参加された沢山の人たちに、自然豊かな集落景観や石垣、こぐり、棚底城跡など文化財や史跡を通じて棚底の魅力を紹介することが出来ました。

棚底地区振興会では、こういった棚底が誇る地域資源を活かしたまちづくりを目指して地域の活性化を図って行く所存です。新年度もよろしくお願致します。

月	日	曜日	事業名	月	日	曜日	事業名
4月	12日	木	総会	9月	9日	日	棚底地区敬老会
4月	22日	日	棚底探検ウォーク	9月	23日	日	棚底地区スポーツ大会
5月	13日	日	第1回環境美化作業	10月	7日	日	倉岳町民体育祭(中止)
7月	14日	土	第2回環境美化作業	10月	28日	日	第3回環境美化作業
7月	20日	金	防犯パトロール	11月	11日	日	天草最高峰倉岳ウォーク
7月	29日	日	世代間交流事業	11月	25日	日	倉岳町ふるさとまつり
8月	14日	火	棚底地区盆踊り	12月	21日	金	防犯パトロール
9月	2日	日	町内一斉避難訓練	1月	13日	日	えびす祭り・マラソン大会

棚底のちよっとした話 ③ 棚底村の造り酒屋

熱燗で一杯の季節も終わりがつあるところで、下戸の私がつつあると、天草の酒造会社は、明治時代から昭和前期まで、約六十ヶ所もあつたようです。棚底村でも池崎万吉氏と小谷九作氏の名前があります(浦・宮田は無)。池崎姓は棚底ではなじみのない姓ですが、明治四〇年代には、棚底村の多額納税者第二位に池崎万吉氏の名があります。当時、天草の造り酒屋は鬼池村が最も多く(十二戸)、池崎姓も多いことから確認したところ、やはり鬼池出身の方でした。

浦村や久玉村の村長を歴任した九作氏は、浦の和泉屋小谷家十二代目で、小谷和徳さんの四代前の方になります。酒蔵は、どちらも倉本の海岸部で、棚底では水が強くてきれいなところ。今でも当時の井戸が残されており、地区の人何となく伝え聞いたことがあるとのこと。小谷家の銘柄は「白瀧」で、浦川の水源地の地名を付けられたものでしょう。大正八年の品評会で褒状を受けています。九作氏の曾孫にあたる小谷星郎さんの話では、棚底での酒造を止めるとき、諸

道具は日本最南端の酒造りで知られる津奈木の亀萬酒造に引き取られたとのこと。九作氏の孫にあたる九寿雄氏の奥さんは(星郎さんの母)、当時天草で随一の豪農であつた鬼池村の宮崎家の出で、池崎万吉氏の棚底移転も小谷家と以前から縁が深く、やはり造り酒屋であつた宮崎家との関係があつたものでしょうか。もし、小谷家の酒造免許が継続していたなら、シモン焼酎も自前で醸造できたかも?.....と思つたりもしています。

※鬼池の宮崎家は、大正十三年頃、千二百戸もの小作人を有しており、それは細川家や八代の松井家をも上回る数で、県下で断トツでした(小谷星郎氏教示「肥後読史総覧」より)

三区 歳川 喜三生



酒蔵で使われていた井戸＝倉本

棚底地区ボランティアガイド組織 設立に向けて意見交換会開催!



平成29年度に開催した棚底地区ボランティアガイド養成講座の修了者を対象に2月26日(火)棚底コミュニティセンター会議室Aで意見交換会を実施しました。

棚底には国指定史跡である棚底城跡をはじめ、石垣群、こぐり、アイラトビカズラなど魅力的なスポットが数多くあります。そういった棚底の歴史、文化、地域資源を広く内外に周知するためにも先ずボランティアガイドの組織を立ち上げ、将来的に見込まれる来訪者に備えた準備が必要であると思われます。

いきなりガイドをするのではなく、しばらくは個々の知識やスキルアップのための勉強会を継続していきたいと思っておりますので興味のある方はぜひご加入ください。

実は棚底城跡の発掘調査の時、天草で初めての挑戦をしてきたのです。それは「土層剥ぎ取り」というものです。検出した横堀の埋没過程が土の壁を見ると分かりませんが、埋め戻してしまおうと2度と見ることはできません。しかし、埋め戻す前に土層に糊をつけて剥ぎ取ることができ、資料として残すことができます。今回は熊本市立熊本博物館の方々の協力のもと、実施しました。土層剥ぎ取りの経験がある人は県内には少数しかいないので貴重な機会となりました。

(天草市文化課 宮崎)

天草初!

土層剥ぎ取り!



棚底城通信 第34号



倉岳地区公民館 全体講座が3月24日(日)多目的研修集会施設で開催され、倉岳煌めき講座と閉講式が行われた。

講座では、今月末をもって定年退職される倉岳中学校の桑野校長先生が『教職37年間を振り返って～出会いが人をつくり 環境を変える～』と題して講演された。

熊本市立東町中学校を振り出しに3小学校、9中学校で教鞭をとって来られた先生は、子どもや保護者、地域、先輩・後輩などいろんな人と出会い、影響を受けたことで自分の人生観も変わり、環境を変える力にもなったという。

学校は野球チーム。(校長は監督、教頭は助監督、教務はヘッドコーチ。それぞれの持ち味を引き出す。教員は4番バッターばかりはいらない。その年の職員でコンバートし、チーム・組織として取り組む)と校長として心がけてこられた中の1つを最後は好きな野球に例えて締めくられた。

倉岳煌めき人講座



花束を手に桑野校長先生

ご講演中の倉岳中学校 桑野和久校長。「和久」という名前は、元西鉄ライオンズの鉄腕 稲尾和久投手のファンだったお父さんが付けられたそうです。

今月の人口

高齢化率 47.60%

人口動静

	世帯数		人口	
	1月末	2月末	1月末	2月末
浦	286	288(+2)	675	678(+3)
棚底	482	483(+1)	1,106	1,100(-6)
宮田	447	445(-2)	1,003	995(-8)
合計	1,215	1,216(+1)	2,784	2,773(-11)

主な行事予定

- 4月 7日(日)熊本県議会議員選挙
- 4月 9日(火)小・中・高入学式
- 4月 11日(木)棚底地区振興会総会
- 4月 21日(日)史跡めぐり&ウォーキング
(予定のため変更になる場合あり)